

愛知県へのお越しをお待ちしております!



愛知県は、昨年3月に全面開業した「ジブリパーク」、地域企業とのオープンイノベーションを促進する支援拠点「STATION Ai (ステーションエーアイ)」、2025年夏オープン予定の「愛知国際アリーナ」などの大型プロジェクトを推進しています。また、全国有数の工業県でありながらもバランスの取れた産業構造となっています。

文化面においても、天下取りの三英傑といわれる織田信長・豊臣秀吉・徳川家康を始め、多くの武将を輩出しており、国宝犬山城(犬山市)など、彼らにゆかりのある城跡や古戦場もたくさんあり、明治時代の建造物を国内外から移築保存した博物館明治村(犬山市)も有名です。

近年 SNS 映えするスポットとして人気上昇しているオアシス 21 (名古屋市) は、来年度の総会の会場となる愛知芸術文化センターに隣接しています。



(写真提供:ピクスタ)

また、食文化も独特で、ひつまぶしや味噌煮込みうどん、味噌おでん、手羽先などの「なごやめし」は、家庭だけでなく飲食店でも広く提供されていますので、ぜひご賞味ください。



(写真提供:ピクスタ)

今回の会場となります、愛知芸術文化センターは、愛知県芸術劇場と愛知県美術館、愛知県文化情報センターで構成される全国最大級の複合文化施設として、1992年10月に開館しました。

このうち愛知県芸術劇場は、本格的なオペラやバレエ公演が上演可能な日本初の多面舞台劇場である大ホール、国内最大級のパイプオルガンを備えた音楽専用のコンサートホール、様々な内容のパフォーミングアーツに対応できる小ホールで構成されています。

開館以来、これらのホールでは、国内はもちろん、海外のオペラ、バレエ、オーケストラ、演劇など、伝統的なものから現代的な作品まで幅広い舞台芸術が上演され、多くの舞台芸術ファン、アーティストに愛されています。

2016年11月から老朽化等に伴い、改修工事を実施し、2019年4月23日に全館リニューアルオープン。また2023年12月1日から2024年3月31日までエレベーター改修工事を行いました。

今後もより良い愛知県芸術劇場を目指し、劇場スタッフ一同これまで以上に努力してまいります。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

公益社団法人 全国公立文化施設協会 愛知大会

令和7年6月12日(木)、13日(金) 会場:愛知芸術文化センター(名古屋市東区東桜1-13-2)



イラスト:とりやまゆり

